

青少年のための科学実験  
教育モデル事業：第6回

2016年度 NTT ドコモ市民活動助成事業

主催：NPO法人ふくい科学学園  
共催：福井大学附属特別支援学校

平成29年5月2日(火)

実験テーマ：「空気の実験」

わたしたちは空気に取り囲まれています。しかし、空気を目で直接みることはできません。いくつかの実験を通して空気の存在を確認しましょう。次に、段ボール箱で作った小型空気砲をたたき、箱から空気を急に噴出させます。その空気の吹き出し口に紙や軽い球を置いておもしろい運動を観察します。大型の空気砲も用意しています。これを使えば風船を数メートルの高さまで打ち上げられます。また、箱の中に煙を入れてたたくと、直径約30cmのドーナツ状の輪が飛び出し、まっすぐ進むので驚きます。実験を楽しんで科学を好きになりましょう！

(参考：写真やビデオ撮影においては、個人が特定されないように配慮いたします)



筒の中に空気が閉じ込められる



小型空気砲で球を打ち出す



大型空気砲で風船を打ち出す



ペットボトルから出るうず状の煙の輪



直径約30cmのうず状の煙の輪

\*\*\*\*\*

【日時】平成29年5月2日(火)

9:45~12:10 (小学部 9:45~10:30, 中学部 10:35~11:20, 高等部 11:25~12:10)

【場所】福井大学附属特別支援学校

【対象】福井大学附属特別支援学校の小学生・中学生・高校生

(保護者の参加も歓迎します)

【参加費用】無料